

第71回日本東洋医学会学術総会 開催概要（第9報）
テーマ：紡ぎから織りへー漢方を活かした医療体系の構築ー

今般の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、本学術総会は参加者の皆様の安全を考慮し、理事会と準備委員会にて慎重に対応を検討した結果、「会場での集合形式の開催」ではなく、「Web配信（ライブ配信およびオンデマンド配信）による開催」へ変更することといたします。

【会期中】2021年8月13日（金）～8月15日（日）：ライブ配信 および オンデマンド配信
※プログラムにより配信方法が異なります。詳細は追ってご案内いたします。

【事後配信】2021年8月30日（月）～9月15日（水）（予定）：オンデマンド配信

つきましては、会場での視聴はできませんのでご注意ください。また、プログラム、各種単位等の詳細につきましては、随時当ホームページ「<https://convention.jtbcom.co.jp/71jsom/>」にてお知らせいたします。

併せて、今後、インターネットを通じての参加や発表などについて、具体的方法のご説明や各種企画についての確認と広報を行ってまいります。

今回の開催方法変更につき、皆様のご理解をいただきたく何卒よろしくお願い申し上げます。

第71回日本東洋医学会学術総会
会頭 三瀧忠道

[参加登録]

1. 登録受付期間

第1次登録期間：2021年4月6日（火）正午～7月15日（木）

<入金締切日：2021年7月15日（木）>

第2次登録期間：2021年7月29日（木）正午～9月15日（水）

<入金締切日：2021年9月15日（水）>

参加費無料の学生（学術教育委員会学生セッションのみ参加、教育企画のみ参加）は、第1次登録受付期間（2021年4月6日（火）正午～7月15日（木））のみの受付となります。

2. 登録方法：

オンライン参加登録のみとさせていただきます。

学術総会 HP「参加登録」ページよりご登録ください。

<https://convention.jtbcom.co.jp/71jsom/participate/index.html>

お支払い方法は、クレジットカード決済となります。

（クレジットカード決済が出来ない方は、参加登録デスクまでご連絡ください。）

【参加登録デスク】

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、参加登録デスクは時差出勤およびテレワークを実施しております。原則E-mailでお問い合わせいただきますようご協力をお願いいたします。

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内

TEL: 06-6120-1257 <受付時間: 平日 10:00～17:30 (休: 土・日・祝日)>

E-mail: 71jsom-reg@jtbcom.co.jp

3. 参加費

区分	第1次登録参加費	第2次登録参加費
会 員	13,000 円	15,000 円
非会員	14,000 円	16,000 円
学生（有料）※1	3,000 円	4,000 円
学生（無料）※2 （学術教育委員会学生セッションのみ参加、 教育企画のみ参加）	無料	（第1次参加登録のみ）

※1：学生は学部学生に限ります。（大学院生は含まれません）

一般発表される学生となります。教育企画含め全てのプログラムを視聴できます。

※2：学術教育委員会学生セッション（交流会、研究発表等）のみ参加の学生、教育企画のみ参加の学生 【登録受付締切：～7月15日（木）まで】

[講演要旨集]

【会員】

日本東洋医学会会員へ7月下旬頃に無料で送付（1冊）いたします。

追加で購入される方はオンライン参加登録システム画面よりお申込みください（1冊2,000円）。

※購入後の返金はできませんので、予めご了承ください。

【非会員・学生】

講演要旨集代は参加登録費に含まれておりません。

追加で購入される方はオンライン参加登録システム画面よりお申込みください（1冊2,000円）。

※購入後の返金はできませんので、予めご了承ください。

[企画展示]

オンライン企業展示会場内に「東北地方での薬用植物栽培と生薬生産の現況に関する展示」を企画しております。

[企業展示]

オンライン企業展示会場を企画しております。

[その他]

懇親会、見学会は開催いたしません。

[プログラム] (予定) 詳細は、随時 HP にて更新いたします。

<特別演題プログラム>

会頭講演

「漢方を活かした新たな医療体系の構築」

座長：伊藤 隆 (証クリニック)

演者：三瀨 忠道 (福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座)

招待講演

「新型コロナウイルスの現状」

座長：中村東一郎 (中村医院)

演者：押谷 仁 (東北大学大学院医学系研究科 病理病態学講座 微生物学分野)

特別講演 1

「東日本大震災時における災害対応経験とその後の取り組み」

座長：中永 士師明 (秋田大学大学院医学系研究科医学専攻 救急・集中治療医学講座)

演者：石井 正 (東北大学病院 総合地域医療教育支援部)

特別講演 2

「医療ビッグデータを用いた漢方臨床研究」

座長：三瀨 忠道 (福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座)

演者：康永 秀生 (東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学)

教育講演 1

「家庭薬メーカーの経営革新」

座長：島 仁 (小川内科病院)

演者：藤井 隆太 (株式会社龍拡散 代表取締役社長)

教育講演 2

「『傷寒論』を訓(よ)み続けて五十年—睦宗先生との出会いから」

座長：山田 和男 (東北医科薬科大学病院 精神科)

演者：松岡 榮志 (東京学芸大学名誉教授、日中翻訳文化教育協会会長)

教育講演 3

座長：伊藤 隆 (証クリニック)

演者：(保留中)

特別企画 1 「卒前卒後漢方医学教育」

1. 医歯薬看におけるモデル・コア・カリキュラムと漢方教育の立ち位置
2. 「漢方医学教育の基盤カリキュラムおよびシラバスの統一化に向けて
-日本漢方医学教育協議会設立の趣旨と経緯-

「漢方医学の歴史」

「漢方における診察法と証」

- 「四診－漢方医学における診察法」
- 「代表的な漢方処方と、主な生薬の作法について」
- 「漢方の有用性と有効であった臨床例」
- 「鍼灸治療」
- 「漢方講義の評価と模擬テスト」

3. 漢方アクティブラーニングの紹介と体験
4. 漢方実習
5. 漢方 OSCE の体験

特別企画2 「国産生薬原料シンポジウム」

生薬栽培の過去と未来、医療現場が地域の農業を支える

座長：池上 文雄（千葉大学 環境健康フィールド科学センター）

渡辺 均（千葉大学 環境健康フィールド科学センター）

演者：小柳 裕和（薬用作物産地支援協議会）

有田 龍太郎（東北大学病院 漢方内科）

石崎 昌洋（三和生薬株式会社 薬用植物・医薬品開発研究所）

佐橋 佳郎（北里大学東洋医学総合研究所）

三瀦 忠道（福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座）

渡辺 均（千葉大学 環境健康フィールド科学センター）

シンポジウム

1. 副作用とその対策～西洋医・漢方医それぞれの立場から～
2. 経方医学とは何だったのか!?－その受容と活用－
3. お口を通して考えるフレイルと東洋医学
4. 総合診療での漢方の活用と連携
5. 地域医療における医療連携と鍼灸の実践について
6. 急性期・重症患者に対する東洋医学
7. 『慢性頭痛の診療ガイドライン』における東洋医学治療の役割と今後の展望
8. 不眠治療における漢方薬の役割

緊急シンポジウム

新型コロナウイルス感染症に対する東洋医学の挑戦（仮）

座長：鈴木 朋子（埼玉医科大学 呼吸器内科）

鍋島 茂樹（福岡大学 医学部 総合診療部）

公募シンポジウム1

証に随う、とは？

座長：田原 英一（飯塚病院 東洋医学センター 漢方診療科）

中島 正光（広島国際大学薬学部生薬漢方診療学・広島大学病院漢方診療センター）

公募シンポジウム2

がんへの挑戦

座長：元雄 良治（医療法人社団 愛康会 小松ソフィア病院 腫瘍内科）

清水 雅行（医療法人社団宏洋会 清水内科外科医院）

パネルディスカッション

頭頸部に現れる肝の不調とその対応

座長：小澤 夏生（小澤歯科醫院）

田中 秀則（御野場たなかレディースクリニック／秋田大学大学院）

演者：金子 達（金子耳鼻咽喉科クリニック）

徳田 裕志（高田馬場診療所）

砂川 正隆（昭和大学医学部生理学講座生体制御学部門）

安田 卓史（東京医科大学口腔外科学分野）

伝統医学セミナー

伝統的四診のコツとその活用

進行：三瀨 忠道（福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座）

中村 東一郎（中村医院）

演者：松田 邦夫（漢方研究所松田医院）

三谷 和男（奈良県立医科大学・医）三谷ファミリークリニック）

花輪 壽彦（北里大学東洋医学総合研究所）

池田 政一（池田小泉治療院・併設池田薬草店）

薬剤師セミナー

在宅医療における漢方治療に関わる薬剤師の役割

座長：馬場 正樹（明治薬科大学臨床漢方研究室・薬用植物園）

赤瀬 朋秀（日本経済大学大学院 経営学研究科）

演者：廣瀬 誠（明治薬科大学社会薬学研究室）

北田 志郎（大東文化大学スポーツ・健康科学部看護学科）

上田 ゆき子（悠翔会くらしケアクリニック練馬）

船見 正範（株式会社パワーファーマシー中央薬局）

漢方入門講座

鍼灸入門講座

委員会企画、専門医制度委員会企画

一般演題

学生発表

市民公開講座

【問い合わせ先】

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、当面の間、原則 E-mail でお問い合わせいただきますよう

お願いいたします。

第 71 回日本東洋医学会学術総会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内

E-mail : 71jsom@jtbcom.co.jp